



令和3年5月1日現在	総世帯数	1,947世帯
	総人口	4,764人
	男	2,328人
	女	2,436人

### 丸山勝久 新公民館長就任

昭和29年須坂市生まれで信州大学理学部を卒業。中学校で理科教師や教頭・学校長などを定年まで勤め、その後は保育園長も勤められました。奥様の出身地という縁で神林にお住まいになり、趣味が高じて太陽光発電利用の創畜連携システムなるものを自宅に導入されました。

「育成会長を〇っていたので地域のことや、公民館長の仕事に触れる機会が持て、自ら

昭和29年須坂市生まれで信州大学理学部を卒業。中学校で理科教師や教頭・学校長などを定年まで勤め、その後は保育園長も勤められました。奥様の出身地という縁で神林にお住まいになり、趣味が高じて太陽光発電利用の創畜連携システムなるものを自宅に導入されました。

「育成会長を〇っていたので地域のことや、公民館長の仕事に触れる機会が持て、自ら

が主體的に活動できる活気ある神林にしていきたい。」と話されました。

座右の銘は「桜梅桃李」(それぞれが独自の美しい花を咲かせるように、他人と自分を比べることなく、個性を磨こうという教訓を含む。)



## 投票率近年で最低の36.81%

4月25日の参議院選区補欠選挙の投票日は、曇りがちな天候で雨にならず、神林公民館市第22投票所として有権者1456人が投票に来場しました。一番乗りは7時前に並んだ南荒井の嶋原健翔さん

(22歳)で「選挙が出来る年齢になってから毎回欠かさず投票している」と一票を投じた。(写真)

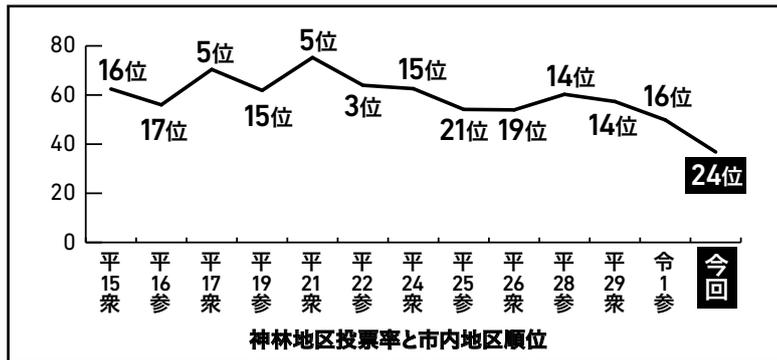
質問用紙に答えてもらった30代の女性は「コロナをしっかりと防いでから経済対策を



行った方が良いと思います」と、又、40代男性は、「与野党が共に手を携えて目指すものがあるのではないか」との意見で、改めて政治への関心の高さを感じました。投票基準と選挙にどんな関心を持っておられるかに〇いての質問に「投票基準は、政策や人柄で選んでいる」との回答が多く、他にいろいろな項目を挙げて貰った中では、殆どの方が「コロナ対策には大いにその対応に関心を持っている」との回答でした。

神林地区は選挙や政治への関心の高い傾向があり以前は7割近くの高い投票率でしたが近年は5割以下まで落ち込んで、投票の機会を放棄する方も多くなっています。グラフの神林の投票率は、36.81%で松本市全体は37.17%でした。これは平成15年以降

13回の内松本市35地区中24位とこれまでで一番悪い結果となりました。確かにコロナの影響大でした。



今回初めて投票管理者になった丸山勝久さんは「投票所の鉛筆、投票台の消毒などコロナ対応が非常に重労働でした。思っていた以上に投票に来ていただけた人が少なかつたと思う」とコロナ禍での投票の難しさが改めて浮き彫りとなる投票動向となりました。

## 鎖川

4月1日から松本市は中核市になった。また三ガク都という中で岳都として、自然には大変恵まれていると思う。

春の晴れた日の雪を頂く北アルプスは筆舌に尽くしがたい。また当地区には鎖川と三間沢川がある。清流四万十川と並び清流鎖川・三間沢川と評判にならぬものかと近年思うようになった。問題は川の中のゴミだ。川は合流しながら新潟で日本海へ。信州に住む私には日本海は憧れであり夕焼けの中水平線に沈む夕日は様々な思いを抱かせてくれる。又即「本日天気晴朗なれども波高し」となる。「日本海海戦」で大勝利を収めさせていただいた海である。その海にゴミを垂れ流す？ コロナバイ菌のついたゴミを？ 自然は大切にすると力を与えてくれるのではないか！ 身近な川が清流となる千里の道も一歩から。その辺にゴミが落ちていたら拾って決して川に流してはならないと思う。朝ウォークをやって久しい。道や水路にゴミが落ちてみると気持ちよくない。よってゴミ拾いを兼ねて歩いている。コロナ海戦なんかには負けるものか！と思う。

公民館委員決まる

神林公民館委員

運営委員

町会長

川西	塚田 昌明	川東	渡邊 賢夫	寺家	青柳 健治	南荒井	浅田 芳保	町神	村山 良	下神	倉科 哲寛	梶海渡	小松 誠一	町内公民館長	塩原 和彦	川西	塩原 和彦	川東	○深澤 悦雄	寺家	上條 周次	南荒井	森村 卓雄	下神	根本 隆	町神	赤羽 正一	梶海渡	塩原 誠	館報編集委員長	△千代倉信二	藤澤 良彦	倉科 香織	鷺澤 昌子	森田 裕司	岡本 一也	矢島 敦子	筒井 賢一	塩原 昌史	塩原 義幸	倉科 美保	三村 範行	佐々木茂雄	松下 秀一	百瀬 さわ
----	-------	----	-------	----	-------	-----	-------	----	------	----	-------	-----	-------	--------	-------	----	-------	----	--------	----	-------	-----	-------	----	------	----	-------	-----	------	---------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

子ども会育成会長 倉科 哲寛

健康づくり推進員会長 野口やよえ

神林商工会長 上條 薫

スポーツ協会会長 田中 一利

安協神林支部長 青柳 健治

学識経験者 井坪 秀明

菅野小学校校長 菅野 善子

菅野中学校校長 本木 善子

二子小学校校長 大和 正秀

館報編集委員 中垣 沢二

川東 徳高 夏樹

寺家 藤澤 良彦

南荒井 柳澤 政志

町神 古畑 豊

下神 小松裕一郎

梶海渡 千代倉信二

川西 塚田 陽子

川東 下平 操

寺家 加藤 安子

南荒井 柳沢 敏子

町神 鷺澤 昌子

下神 倉科 香織

梶海渡 中村ほづ美

川西 岡本 一也

川東 滝内 泰子

寺家 赤井 正樹

南荒井 齊藤 裕司

町神 森田 裕司

下神 佐藤 香織

梶海渡 上條 功

川西 荒井 秀夫

川東 畔上 博志

寺家 倉科 雅彦

川西 丸山 勝久

川東 三村 和紀

町神 岡田 康子

下神 梶海渡

町神 立沢 裕

川西 吉澤 知歩

川東 小池 秀行

寺家 田中 歩美

川西 筒井 賢一

川東 山本 晃

文化委員

川西 菅井 賢一

町神 菅井 賢一

南荒井 塩原 昌史

寺家 塩原 昌史

町神 上條 功

町神 荒井 秀夫

下神 畔上 博志

梶海渡 倉科 雅彦

川西 丸山 勝久

川東 三村 和紀

町神 岡田 康子

町神 梶海渡

川西 丸山 勝久

町神 丸山 勝久

川東 三村 和紀

町神 三村 和紀

町神 岡田 康子

町神 岡田 康子

町神 梶海渡

町神 梶海渡

町神 梶海渡

町神 梶海渡

**キーワードはなに?**

本紙神林版の記事内にキーワードの文字が散りばめられています。見つけて言葉にしてください。わかった方は神林公民館に備え付けの用紙に必要事項を記入してご応募ください。アンケートにお答えいただいた正解者の中から抽選で**5名に500円分の図書カード**をプレゼント！締切は**6月30日(水)**、当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募お待ちしております！

【前回の答え】 **エイプリルフール** ○○○○○○○○

【今回のキーワード】 ○○○○○○○○

コロナ禍を減する文化祭に

令和三年度の公民館運営委員会は、コロナ変異株感染拡大にて書面採決方式にし、4月30日締め切り、昨年度の事業、及び会計決算報告、今年度の事業計画案、予算案共に承認を得ました。

昨年度の事業の殆どが中止か延期となり、特に神林の文化を継承しての50回ふれあい文化祭を10月17日(日)催すことになりました。又子供たちに夏休みを活用し創作して貰っているポスターコンク

令和三年度の公民館運営委員会は、コロナ変異株感染拡大にて書面採決方式にし、4月30日締め切り、昨年度の事業、及び会計決算報告、今年度の事業計画案、予算案共に承認を得ました。

昨年度の事業の殆どが中止か延期となり、特に神林の文化を継承しての50回ふれあい文化祭を10月17日(日)催すことになりました。又子供たちに夏休みを活用し創作して貰っているポスターコンク

さらに今年度は丸山勝久新館長を迎え新企画が生まれ出されることが期待されます。

小松誠一公民館運営委員長は「文化祭50年を振り返り楽しく出来る何らかの形がとれたらいいですね」と話した。

令和3年度事業計画

- 地区事業 (実行委員会形式)
  - ・スポーツフェスティバル (9月5日)
  - ・第50回ふれあい文化祭 (10月17日)
  - ・球技大会 (2月27日)
- 館報編集委員会
  - ・公民館報 (年6回発行)
  - ・公民館だより (年12回発行)
- 体育委員会
  - ・ニ<sup>ニ</sup>スポーツ振興
- 文化委員会
  - ・ポスターコンクール (8月)
  - ・史跡めぐり(妻籠宿、奈良井宿) (5月)
- 図書視聴覚委員会
  - ・自然観察会 (7月21日)
  - ・星空観察会 (10月9日)
- 運営委員会
  - ・事業計画及び予算 (4月30日書面表決)
- 地域づくり事業
  - ・団体、同好会の育成、支援
  - ・スポーツ協会・子ども会育成会などの連携

